



さくらだより

2025.3 担任：池山・吉川・包原

寒さも少しずつ和らぎ、日ごとに暖かくなっています。

この一年、生活や遊びを通して、日々たくさんのことを学んできました。4月の頃は思いが言葉にならず、すぐに泣いたり、いじけたりしていた子どもたちも「先生やって…」から、今では「自分でやりたい!」という気持ちが大きくなり、簡単なお手伝いやお当番などを意欲的に挑戦し、小さいなりに嬉しそうに頑張る姿は、とても微笑ましいです。笑顔いっぱいのかわいい子どもたちと過ごせたことを、担任一同心より嬉しく思います。

さくら組も残りわずかですが、楽しく充実した園生活を過ごしていきたいと思います。一年間、ご協力ありがとうございました。



Let's go! きく組へ

2月から2階での生活が始まったさくら組の子どもたち。階段の昇り降りにだんだんと慣れてきて、手すりを持って頑張っています。2階にある見慣れないおもちゃに夢中になったり、おにいさんやおねえさんにおもちゃを出してもらったり、遊び方を教えてもらったり、交流を楽しんでいますよ♪又、きく組に向けてトイレに行く時や手を洗う時は、自分でタオルをもって行ったり、パジャマに着替える練習も始めました。服やズボンが裏返しにならないように脱ぐ練習や脱いだ服やズボンを畳む、洋服に着替えた後はパジャマを自分でパジャマ袋に入れてみる……など、1人でできるように頑張っています。お家で練習していただいたおかげで、着脱もスムーズです♪自分でできることも増えて、きく組さんに行く準備も着々と進んでいます(^_^)



できるようになったよ



4月から頑張ってきた、フープの両足跳びができるようになりました♪しっかり膝を使ってジャンプをしていますよ!ひとつずつ止まらずに、ピョンピョンとスムーズに跳び越えていける子もいます。継続は力なりと言いますが、コツコツと努力していくことの大切さを改めて感じました。

日に日に、お友だちとの関わりが増えて、一緒に遊んだり、話したり楽しそうな子どもたちです。自分を強く持っている子が多いさくら組の子どもたちは、お友だちとのやり取りで素直に受け入れられなかったり、言葉より手が先に出てしまったり、何がなんでも自分が一番なんてことも…最近ではお友だちが「貸して」と言ったものを貸してあげられるようになったり、嫌なことがあると「ダメ!」「やめて!」と言葉で伝えられるようになってきました◎友だちとの関わりの中で思いやりや自分の感情表現、社会性を育てていきたいです。

みんなで遊ぶの楽しいな(≥▽≤)

【椅子取りゲーム】

まずは椅子を減らさないでスタート!そして、ひとつずつ椅子を減らして、最後に残った子は?椅子に座れず、泣いてしまう子もいますが、空いている椅子を探す子どもの目は真剣です◎

【むっくりクマさん】

むっくりくまさん♪むっくりくまさん…と歌いながら、冬眠から覚めたクマさんに食べられないように!!クマさん鬼が「ガオー」「食べちゃうぞ～」とみんなを追いかけ、笑顔で駆け回っています

おねがい

- ★全ての持ち物に、名前を記入してください。名前が薄くなったり、消えていることがあるので、確認をお願いします。
- ★汚れものを持ち帰りましたら、翌日にお持ちください。ナフキンやスプーンセットが入っている通園バックには入れず、袋に入れて通園バックの紐に縛り、毎日の持ち物とは別にしてお持ちください。
- ★きく組ではお昼寝の際、お昼寝コットを使用します。(紙パンツを卒業した子)お昼寝コット用のシーツをご用意ください。お持ちいただく時は、再度お知らせいたします。(サイズ:約130cm)

